

品田ひでこ 区政リポート ホームページ [shinada.ne.jp](http://shinada.ne.jp) | 品田ひでこ | 検索 | 文京区春日 2-18-7-803 | TEL3816-2982

## 暮らしの声を政策提案！

6月区議会定例会 一般質問の主な3項目と最新情報や品田ひでこの主張を加えてお伝えします。



## 若い方たちのワクチン接種の実施体制を問う 今、新規予約ストップ！

高齢者のワクチン接種は、7月末に終了見込みです。現在64歳以下の方や基礎疾患のある方の集団接種と身近な医療機関における個別接種との組み合わせで実施されています。対象者全員に接種券も送付され、5歳刻みで7月12日から予約が始まっていましたが、16日（金）の12歳～39歳の方の予約開始直後に何と「**ワクチン予約数が上限に達し受付停止**」8月上旬（予定）までワクチンは供給されない、新規予約ができない状況です。「若い皆さんへお詫び」と「**早急なワクチン供給**」を区に強く要請しています。

## 「ボールが使える子どもの遊び場」を増やしてほしい

現在区内でボールが使える公園は、大塚窪町公園など8箇所です。区民が求めているのは、親子や子どもも同志でふらっと気軽にボール遊びができる「近くのひろば」です。

【品田質問】公有地の有効利用や民間の土地を借りてでも、区内に「ボールを使って遊べるこどもひろば」の新設を強く要望します。

【区長答弁】区としても課題として捉えており、行政需要や区民のニーズを考慮しながら、総合的に検討してまいります。



## 使用後の「衣類ごみ」65%の解消策を

国内で昨年、家庭で使い終わるなどした衣類の65%、およそ51万トンがそのまま廃棄され、リサイクルや再利用された衣類は3割余りと推計されています。区内14箇所を集められた衣類は、年間188.71トン（R元年度実績）でした。実に「もったいない!」「アップサイクル」など活用を考えるべきです。

【品田質問】区の「衣類の拠点回収」に加え、区内店舗の協力で「洋服ポスト」を新設するなど「使用後の衣類のごみ解消策」に区は積極的に取り組むべきと考えますがいかがでしょうか。

【区長答弁】衣類の回収量が増加傾向にあります。今後分別の徹底や拠点回収の拡大等研究します。

## 《その他の質問》

- ◇ R2年4月28日～12月31日までに生まれた子ども、「特別定額給付金」と「東京都出産応援事業」のいずれも対象にならなかった子ども1人につき10万円相当の区独自の支援策を講じるべき。
- ◇ コロナ禍のフレイル予防策に、実践的な事業「ウォーキング大作戦（プレミアム付き）」の創設を。
- ◇ コロナ禍で苦しむ区内中小企業や商店に対して、経済的支援策を親身に継続的に行うべき。